

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年5月16日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年5月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|--|------|-------|
| 1 | <p>【化学分析棟地下1階の誘導灯回路の地絡について】 当社社員が、入退域管理棟の電源盤で警報が鳴動していることを確認。 現場を確認したところ、入退域管理棟の受変電設備低圧保安電灯盤で漏電リレーが動作していることを確認。 調査の結果、化学分析棟地下1階の誘導灯回路の一部に絶縁抵抗値の異常がみられたことから、地絡していると判断。 絶縁不良箇所を切り離し済み。 また、当該エリアについては現在誘導灯が消灯しており、入域の際は照明を持って行くよう周知済み。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 今後、詳細調査を行い、絶縁不良箇所を修理予定。</p> | GⅢ | 4月9日 |
| 2 | <p>【大型機器点検建屋の筋交いの変形および破断について】 当社社員が地震後のパトロールにおいて、大型機器点検建屋の筋交いの変形および破断を確認。 建屋入域の際の注意喚起表示を掲示済み。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 今後、詳細調査を行い、当該不具合箇所を修理予定。</p> | GⅢ | 3月17日 |